

2012年1月19日

公益財団法人日本デザイン振興会

東京ミッドタウン・デザインハブ 特別展
「my home town わたしのマチオモイ帖」開催

全国のクリエイター約 340 組が表現する“私の大切な町”

東京ミッドタウン・デザインハブ（構成機関：公益財団法人日本デザイン振興会、社団法人日本グラフィックデザイナー協会、武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ）では、日本各地の町をクリエイターが紹介する展覧会「my home town わたしのマチオモイ帖」を、2月10日（金）から2月26日（日）まで開催いたします。本展は、日本全国のデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などのクリエイター約340組が、自分にとって大切な、ふるさとの町、学生時代を過ごした町や、今暮らす町など、それぞれの思いや出来事が詰まった町を、手の中に入るくらいの小冊子（マチオモイ帖）や映像にして表現する特別展です。全国のさまざまな町の姿が、作者それぞれの想いとともにも伝えられます。

- 名 称：東京ミッドタウン・デザインハブ特別展
「my home town わたしのマチオモイ帖」
- 会 期：2月10日（金）～2月26日（日）11:00 - 19:00
会期中無休・入場無料
- 会 場：東京ミッドタウン・デザインハブ
東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 5 階
- 展示内容：全国各地の町を題材にしたミニブック 293 冊、ムービー 51 編
（いずれもオリジナル作品、1月18日現在での出展予定点数）
- 主 催：大阪市／（財）大阪市都市型産業振興センター クリエイティブ
ネットワークセンター大阪 メビック扇町
- 共 催：東京ミッドタウン・デザインハブ
- 企画・制作：my home town 制作委員会 [188 Corporation / アサヒ精版印刷 /
清水 枢行 (aozora) / 廣瀬 圭治 (キネトスコープ社)]
- 協 賛：キャノンマーケティングジャパン株式会社、平和紙業株式会社
- 協 力：株式会社アートワークスタジオ / 株式会社ナッシュスタジオ / 株式会社モリサワ / 株式会社ライフサイズ



「マチオモイ帖」イメージ
photograph: Shunsuke Ito

東京ミッドタウン・デザインハブ ウェブサイト www.designhub.jp
「my home town わたしのマチオモイ帖」特設サイト www.mebic.com/machiomoi/

※ビジュアルデータをご用意しています。下記 PR 事務局までお問い合わせください。

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール
電話 03-3403-0283 FAX 03-3403-0289 担当：木村、近江、鈴木

一般の方からのお問い合わせ先：クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町
電話 06-6316-8780 info@mebic.com

■「my home town わたしのマチオモイ帖」とは



はじめは瀬戸内海の小さな島の町を紹介する一冊の帳面でした。ひとりの女性クリエイターが今の自分を育ててくれた町(広島県尾道市因島重井町)を、自分の目線で、自分の言葉で伝えた冊子「しげい帖」を作りました。それを見た町の人々は、はじめて紹介された自分たちの暮らす町の昔話を楽しそうに話したり、町を訪れた観光客はそこに載っている場所を訪ねたり、やさしい波紋を町に広げたのです。

この営みは、「クリエイターが社会に対してできること」をテーマにした展覧会として、2011年に大阪で開催されると、関西を中心に反響を呼び賛同者がより増えました。このたび、全国のクリエイターやクリエイティブ活動の支援施設・団体などに参加を呼びかけ、東京での展覧会を開催することになったものです。

人びとは今、家族や友だち、そして地域とのつながりなど、自分を育ててきた大切なものをあらためて見つめ直し始めています。それは東日本大震災を境に、日本に暮らすひとりひとりの心の中に意識された素直な気持ちです。

そのような気持ちが、さまざまな「町」の姿を伝える冊子や映像となることで、さらに多くの人びとに、地域や人や社会に対する関心と共感を呼び覚ますことでしょう。

ガイドブックにも載っていない町や、知らなかった町が、自分だけの視点で紹介されることで、今まで見たこともない景色や、新しい日本が見えてくるかもしれません。

■部門別・地域別参加予定クリエイター数

※1月18日現在

全 344 組

<部門別>

ミニブック部門 293 組

ムービー部門 51 組

<地域別>

※地域はマチオモイ帖の対象地域

北海道 9 組

東北 13 組

関東 40 組

中部 28 組

近畿 173 組

中国 21 組

四国 20 組

九州 26 組

海外 14 組

■協力機関

インタークロスクリエイティブセンター(札幌) / TRUNK-Creative Office Sharing-(仙台) / 仙台印刷工業団地協同組合青年部・FLight(仙台) / 山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局(山形) / co-lab(東京) / イメージフォーラム(東京) / 映画美学校(東京) / 関内フューチャーセンター(横浜) / 静岡市クリエイター支援センター(静岡) / 株式会社国際デザインセンター(名古屋) / ITビジネスプラザ武蔵(金沢) / 京都リサーチパーク株式会社(京都) / 関西映像プロダクション協会(関西) / 財団法人大阪デザインセンター(大阪) / 大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会(大阪) / CO2 運営事務局(大阪) / 神戸市デザイン都市推進室・kiito(神戸) / 株式会社ソアラサービス(広島) / 公益財団法人しまね産業振興財団(島根) / 福岡県産業デザイン協議会(福岡) / NPO・FUKUOKA デザインリーグ(福岡) / 九州ちくご元気計画(福岡) / 佐賀県新エネルギー・産業振興課「つくっとサガ」(佐賀) / フロム沖縄推進機構(沖縄)

■ 関連イベント

会期中に、地域社会とクリエイティブとの関わりをテーマとする各種の企画を開催します。

会場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター（東京ミッドタウン・デザインハブ内）

※下記イベントへの参加は、事前の申し込みが必要です。（オープニングパーティーを除く）

「my home town クリエイティブクラスターミーティング」

日時 2月10日（金）13:30 - 16:00

内容 全国各地域のクリエイティブセンターのコーディネータおよび関係クリエイターが集い、各施設の活動紹介、各地域のクリエイティブ活動の状況、今後の交流・連携の可能性等について意見交換を実施します。

主催 メビック扇町

参加費 無料

○オープニングイベント「my home town わたしのマチオモイ帖ミーティング1」

日時 2月10日（金）17:30 - 19:30

内容 「my home town マチオモイ帖」を企画した my home town 制作委員会メンバー、および出展者により、マチオモイ帖の始まりとこれまでの経過や、クリエイターが町を紹介するおもしろさなどについて語り合うトークセッションを開催します。

スピーカー 新村則人／東學／小林洋介（参加クリエイター）／村上美香／築山万里子／廣瀬圭治（委員会メンバー） ナビゲーター：清水証行（委員会メンバー）

主催 メビック扇町、my home town 制作委員会

参加費 無料

○オープニングパーティー

日時 2月10日（金）19:30 - 21:20

内容 オープニングイベント参加者間の交流と情報交換を目的に立食形式のパーティーを開催します。

主催 my home town 制作委員会

参加費 無料（事前申込み不要）

○クロージングイベント「my home town わたしのマチオモイ帖ミーティング2」

日時 2月26日（日）15:00 - 20:00

15:00 - 18:00 出展クリエイターによるプレゼンテーション（20人）

18:10 - 20:00 クロージングパーティー

内容 マチオモイ帖出展者によるプレゼンテーションを実施します。マチオモイ帖に秘めた思いを20人の出展クリエイターに語って頂きます。

主催 メビック扇町、my home town 制作委員会

参加費 2,000円

申し込み先 クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

TEL：06-6316-8780（平日10:00 - 21:30 土・日・祝日休館）

FAX：06-6316-8781 E-mail：info@mebic.com